

第 8 回京都国際図書館フォーラム

月日：2017 年 9 月 2 日（土）、3 日（日）

場所：京都大学教育学部第 7 演習室（総合研究 2 号館地下）

9 月 2 日（土）合評会・発表会・講演

※『現代の図書館・図書館思想の形成と展開』合評会

13:30-14:00 評者：久野和子（神戸女子大学）

中山論文「アメリカ公立図書館が提供するサービスのモノ・コト（経験）への拡大」

14:00-14:30 評者：塩見昇（大阪教育大学名誉教授）

久野論文「児童図書館、子ども文庫、学校図書館におけるトリニティの変遷」

14:30-15:00 評者：吉田右子（筑波大学）

川崎・福井論文「アメリカの公立図書館基準の歴史的変遷：概観」

※15:00-15:20 休憩

※個人発表

15:20-16:00 嶋崎さや香（大阪樟蔭女子大学）

大阪樟蔭女子大学蔵書の分析：登録番号 1 番から 2025 番を対象に：

16:00-16:40 福井佑介（京都大学大学院教育学研究科）

読書装置に関するレトリック：公立図書館・貸本屋・「無料貸本屋」

※講演

16:40-17:10 川崎良孝（京都大学名誉教授）

図書館トリニティのその後：アクセスをどのように把握すべきか

9 月 3 日（日）発表会

09:00-09:40 金晶（上海図書館国際交流センター）

「上海の窓」プロジェクトにおける電子ブック・サービスの現状と課題

09:40-10:20 中山愛理（大妻女子短期大学）

アメリカ公立図書館における児童サービス空間の変遷図：ピッツバーグカーネギー図書館を中心として

10:20-10:30 休憩

10:30-11:10 吉田右子（筑波大学）

Public Library に関する認識の歴史的変遷構図

11:10-11:50 久野和子（神戸女子大学）

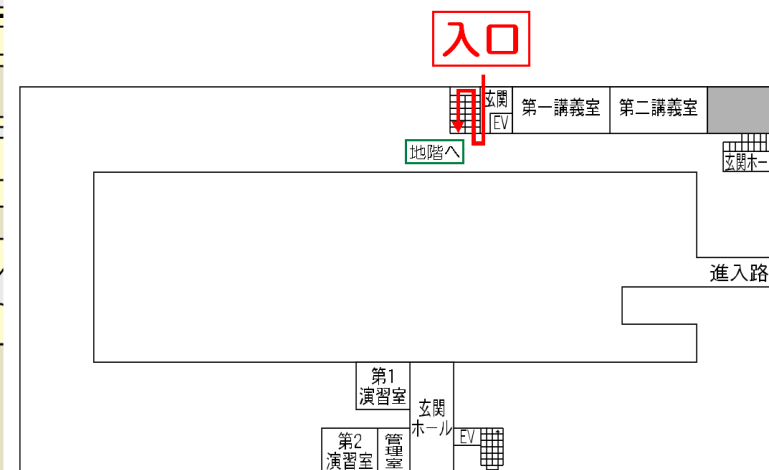
Aabo らの提唱する low intensive meeting place としての図書館

11:50-12:30 川崎良孝（京都大学名誉教授）

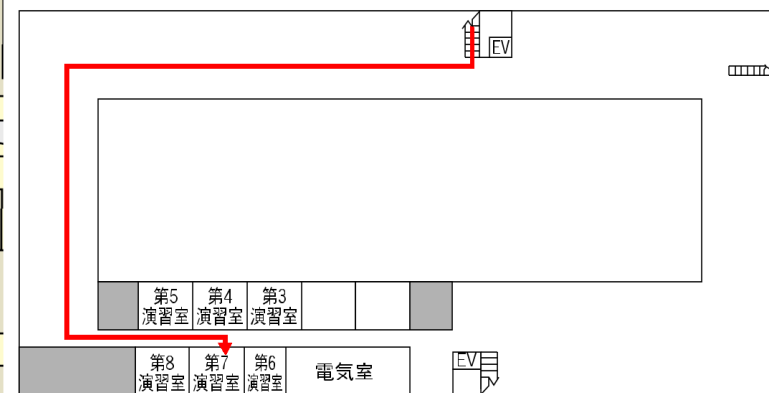
ボストン公立図書館ボイルストン街図書館の建物：完璧なモデルから最悪のモデルへの転換



総合研究2号館



1階



地階

第7演習室